

神奈川ウォーキング 参加 H25-24



日時：平成26年3月18日(火)

集合：京急線追浜駅 10:00

コース：追浜駅→浦郷小学校→観音寺→遊歩道→リサイクルプラザ→貝山緑地【昼食】→海洋研究所
→追浜駅 18,000歩 約12.5km (伊藤自宅含め27,000歩 約19km)

参加者：平嶋Lを含め男15名・女11名 合計26名

天候：晴れのち曇り一時風強く小雨

前日ゴルフの後のウォーキングで迷っていましたが、追浜街中と海岸の楽な散歩、そして施設見学と気楽に推測して、参加申し込みしました。一応地図を調べて行ったのですが、追浜駅をスタートして浦郷小学校の傍を通り、マンション用エレベーターに乗せて戴き、マンション高台の眺めの良い公園でストレッチをしてから後、観音寺までアップダウン、帰宅後マンション周辺の高低差を調べて見ますと、浦郷小学校42mh、マンション59mh、観音寺42mh、貝山緑地30mhでした。結構登り下りました。津波は大丈夫な所です。

見学施設【リサイクルプラザ】11:00、【海洋研究所】13:30、2カ所共予約してあり、平嶋L時計を見ながら、ハイピッチの歩行でした。最後海洋研究所から、追浜駅まで約4kmはバスも有りますが、KWC当然歩きました(乗られた方もおられましたが)。約14km、ゆったりウォークでは有りませんでした。

しかし、海洋研究所施設は有ることは知っておりましたが、「しんかい6500」「うらしま」の美女ガイド説明付の見学は、リタイヤー後久しぶりの「脳の活性化」が出来ました。天候も午前中は小春日和で暖かく、午後になり海洋研究所の外一時小雨ばらつき、風も強く、傘も差せない程でしたが、見学を終えて帰る頃は止み、クールダウンもやり、16時追浜駅に到着。平嶋L企画予約段取りを含め、御苦勞様、有難うございました。 P1

【追浜駅】を予定通り出発、山に向かって歩くとリフレッシュされたトンネルに入り、抜けると浦郷小学校静だ。



「マンションエレベーター」に乗る。59mの高台に有難い。上がって見ると傍には急な石段もありました。三菱地所販売の「ザ・パークス追浜」でA棟「パークフォート」とB棟「マウントサイドフォート」の間を通り、「セントラルガーデン」で戸田さんによるストレッチと平嶋Lからコース説明と新人紹介。班分は判り易く、男組（15名）と女組（11名） この高台マンションはこの後C・D・Eの5棟まで建設中です。因みに75㎡、2200万からのようです。地図にはまだ載っていませんでしたので計画図↓を、参考までに引用しました。



【観音寺】1687年創建。三浦三十三観音第二十二番札所。浄土宗。浦郷八景としての眺望が良いお寺。



後北条氏時代追浜の領主朝倉氏の城があり、「朝日さす 夕日に輝く もろの木の下に 漆千杯 銭が十億万両」と詠まれた歌から、埋蔵金伝説があり、実際昭和初期に発掘したが見つかなかった様です。石段を降りると菜の花畑もありました。P2

観音寺から降りた海岸、見えるのは**正観寺**



岸壁を歩きリサイクルプラザに向かう。魚釣りも出来ます。



旧地下壕を代用した**車庫** ↓ **予科練誕生之地記念碑**



↓ 見えてきましたホテルの様な「**リサイクルプラザ**」



【**横須賀市リサイクルプラザ Aicle (あいくる)**】二人の**ガイドさん**

5階中央制御室



ガラス越しに**手選別コンベアー**を見学 **びん手選別(手選別有るのです)**

コーナーには展望休憩室



3階リサイクルコーナー **牛乳パック利用椅子(我が家にも孫様に有ります)** **1階展示スペース** **素晴らし骨董品**



【海堡】 浦賀水道の最も狭い富津岬と観音岬約6, 5kmに3海堡を造った。



明治11年「海岸防禦取調委員」工兵大尉西田明則が、陸軍参謀本部長山県有朋に「東京湾要塞建設論」を述べて、浦賀水道の一番狭い富津岬と観音岬約6.5kmの間に第一海堡・第二海堡・第三海堡と3つの海上要塞を構築することになった。

中でも第三海堡は、水深約40m・最大潮流3ノットという海の中でありながら最大幅167m、全長270mという大規模なもので、このような海上要塞は世界にも類を見ないものである。

明治25年に着工、予定工期は15年であったが工事は難行を重ね、30年を費やしてようやく大正10年に完成したものの、その完成2年後の関東大震災にて敷地の1/3が水没したものである。

第一海堡		第二海堡	
築造	明治14年着工、明治23年完成	築造	明治22年着工、大正3年完成
全長	230m	全長	160m
右翼長	75m	左翼長	190m、右翼長270m
砲	2.8H (イ式28cm榴弾砲) 14門	砲	2.7K (加式27cm加農砲) 2門
砲	1.2K (イ式12cm加農砲) 4門	砲	7.7K (加式27cm加農砲) 4門
砲	1.9K (19cm加農砲) 1門	砲	1.5K (克式15cm加農砲) 8門
砲		砲	1.0K (7年式10cm加農砲) 4門
最大射程	7,900m	最大射程	11,200m
最大射程	7,000m	最大射程	14,000m
最大射程	8,740m	最大射程	9,750m
最大射程		最大射程	10,500m

第三海堡より第二海堡を望む (想像図)

【貝山緑地・杏の里】 1930年横須賀海軍航空隊海軍飛行予科練習生 (予科練) が設立された。横須賀海軍航空隊、海軍技術廠、追浜飛行場と海軍の一大拠点で日本海軍航空発祥の地。



←展望台をバックに集合写真



砲台跡↓

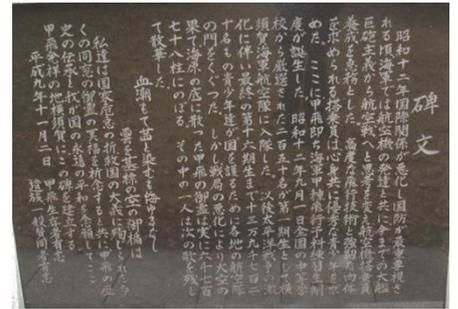


【貝山緑地で昼食】 12:00~12:50 9,000歩

↓森の様なかつこいい大木。展望台横の大きな木は何の木↓？蕾が沢山、風強く山川さんに持って戴きました。



杏の花↓可蓮な花です【杏の花言葉】乙女のはにかみ・早すぎた恋(春本番を迎える前に咲く)・堤深さ・疑い



若い命を捧げた予科練生之碑

貝山緑地入口で集合写真



車の中からワンちゃんに呼び止められた熊島さん

【烏帽子巖之碑】



【海洋研究所】 正門入り口丁度 13:30 3人のガイドさん（大矢・山口・西田）の御挨拶。↓大矢さん



「しんかい6500」の中に入ります 三人部屋（簡易トイレ、おむつ持参等で対処）と操作制御室

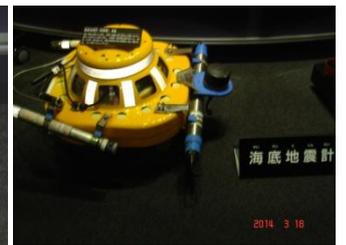


↓ 発屈採集アーム

↓ ドリルビット

↓ コアビット

↓ 地震計

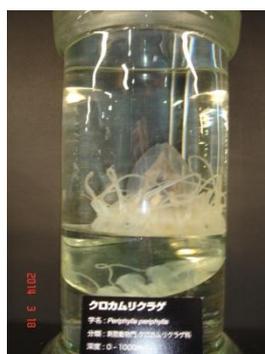
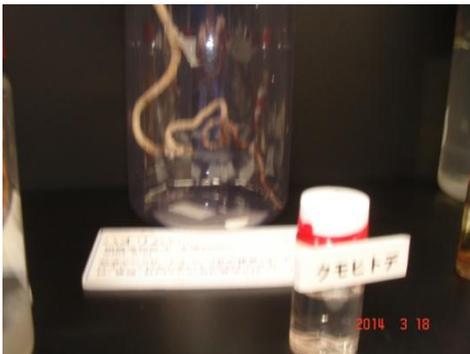


【海底採取物】

↓ クモヒトデ

↓ クロカムリクラゲ

↓ 熱水噴出孔（チムニー）



【うらしま】 350mまで潜水 明日出航予定

重りの鉄板

浮力材



鉄板「しんかい」 680kg (28枚)
「うらしま」 120kg (5枚)

↓カップヌードルの水深0m→6500m変化少ない。↓リンゴと卵もあまり変わらない 殻は水と空気を通す



海洋研究所から、バスに乗らず、歩き途中「海浜公園」で平野さん簡略ストレッチ



【アフターウォーク in よこすが物産酒場】16:00～18:00 平嶋・山川・熊島采配で盛り上がりました。



編集後記：「リサイクルプラザ」「海洋研究所」見学学習会、大変良い企画でした。流石横須賀市海軍基地もさることながら、リサイクル施設に近代設備とモダンな建物、最新鋭の深海探検船、感服しました。今回は正しく、追浜海軍基地の地形・歴史・近代科学を、「歩き・見て・学ぶ」、「心・身・脳3拍子」揃った活性ウォーキングでした。改めて平嶋Lに厚くお礼申し上げます。

アフターも駅裏海水路の路地の奥に「物産酒場」をセットされ最高の盛り上がり懇親会でした。健康的な時間に帰宅し、お風呂上がりさよりの刺身で軽くビールを飲み、今日の日付けで写真をPCに無事保存しました。

いつもの拙いボケ防止用(今回はウォーキング中に十分鍛えましたが)日記帳「メモと写真」です。今回は小島名レポーターが参加されていますので、ウォーキング中の人物写真はそちらをご覧ください。小生のレポートは少々お堅い写真と文章となっております。誤記や失礼な記述があるかもしれませんが悪しからず、お許しの程。